

令和 6 年度 会派「ひかり」管外視察報告書

報告者：西田 真

1. 視察月日：令和 6 年 7 月 3 日（水）～5 日（金）
2. 視察場所：大分県豊後高田市、大分県大分市
及び課題 豊後高田市役所：「移住定住支援、子育て支援への取り組み」について
大分市役所：「防災会議と議会BCP」について
3. 視察者：豊岡市議会から 2 会派 計 4 名参加
【ひかり】西田 真、太田智博議員
【豊岡市議会公明党】竹中 理議員、芦田竹彦議員

4. 視察内容

1 日目

（1）豊後高田市：「移住定住支援、子育て支援への取り組み」について

挨拶：大塚議会事務局長

豊後高田市の概要

豊後高田市は平成 17 年 3 月 31 日、旧豊後高田市、真玉町、香々地町の一市二町が合併
合併から 19 年、令和 6 年 6 月 30 日現在の人口 21,773 人、高齢化率 38.3%

「住みたい田舎」ランキング、12 年連続ベスト 3

豊後高田市の魅力 山 里 街 海 温泉

山 夷耶馬（国指定名勝「中山仙境(夷谷)」の一部）、国宝 富貴寺大堂

国指定重要無形民俗文化財 天念寺修正鬼会

里 重要文化的景観「田染荘小崎の農村景観」

街 中央公園、昭和の町を走るボンネットバス（昭和ロマン号）、昭和ロマン蔵

海 真玉海岸 国の登録記念物(名勝地関係)、恋結ぶ鐘(長崎鼻)

温泉 くにさき六郷温泉：花いろ温泉、夷谷温泉、スパランド真玉、仙人湯、海門温泉、

露臺

泉質は全て「塩類泉」で、炭酸水素塩泉・硫酸塩泉・塩化物泉の 3 種類

説明者：豊後高田市 地域活力創造課 小野課長

豊後高田市の概要

豊後高田市は、大分県の北東部、国東半島の西側に位置し、総面積は 206.24 km²で、西は宇佐市、東は国東市、南は杵築市と接している。大分市まで約 60km、北九州市まで約 90km。昭和時代までは海運の要衝として商業が発達していた。当時の町並み、遺産昭和の町を活用した商店街活性化政策が著名。移住者に対する細やかな施策から、移住の町として知られ、新宝島社の住みたい田舎ベストランキングの上位常連。

本市は豊岡市の面積の約 1/3 で、前中貝市長の話を聞いたことがある。

転作の大豆の合間に、春そば、秋そば作り。出石そばを参考にした。

平成 17 年 3 月 31 日に旧 1 市 2 町が合併し 19 年目。

移住支援を行う前にアンケート調査を行った。結果は「自然が豊か」が一番多かった。

天台宗の修業の場でもあった（天念寺）

重点施策

人口増&新たな観光振興 ～地域の活力は人～

昭和 25 年 49,214 人

人口ビジョン

H22 国勢調査に基づく推計 11,167 人、H27 年国勢調査に基づく推計 12,845 人、国の推計値が 1,678 人改善された。

10 年前との人口比率は、増減率マイナス 7.52%

実績

① 転入者数と転出者数の推移

10 年間で 747 人の社会増

② 市町村別にみた人口移動の状況

2015 年 10 月～2021 年 7 月までの直近 5 年程度の人口移動をみると、本市は転入超過となっている。

③ 転入超過にある自治体の特徴

社会増の中でも本市は特徴があり、県外からの社会増が多い。

理由はライフスタイル、地域の魅力、支援制度の充実も多大な影響を与えている。

④ 市の支援策を活用した移住者実績について ～地域の活力は人～

令和 5 年度は、121 世帯 247 人の方が移住。

10 年間で 1,339 世帯 2,903 人の方が移住。（現人口の 13.3%）2024 年 4 月末時点移住者（世帯主）の年代は 20 代 30 代で約 60%。

18 歳までの子ども増。

30 代から 60 代半ばは、広い世代において流入超過を実現。

⑤ 将来的に消滅の可能性の自治体

10 年前は消滅可能性地域だったが、現在は脱却した。

豊岡市は 49.9%で社会減対策が必要。

⑥ 空き家バンク利用登録者の就労状況（R3～R4 年度）

2018 年全国に先駆け開始。

就職は非正規雇用が 59%、自営・起業は 12%

移住者の主な仕事

非正規雇用、中核北部工業団地、ダイハツ九州

宇佐市中津市に仕事、住むのは豊後高田市

支援策

起業支援

65 歳未満の移住者・移住予定者が新たに起業する際に必要な費用を補助し、開業のスタートを支援する。上限 75 万円（補助対象経費の 1/2）、ただし、伝統工芸、芸術等、創作活動に関する事業は、上限 100 万円（補助対象経費の 1/2）

空き家バンク

2018 年 5 件、現在 約 100 件

空き家マッチング奨励事業

空き家紹介者に 奨励金 2 万円

固定資産税の支払い時 4 月にチラシ配布

引っ越し

浅く広く支援することを心掛けた。

子育て世代いらっしゃい引越し応援金（上限 10 万円）

子育て支援

～全国トップレベルの子育て支援～

高校生までの医療費無料化

幼稚園・小学校・中学校の給食費の無料化

市内保育園の保育料・市内幼稚園の授業料の完全無料化

最大 200 万円の子育て誕生祝い金制度

小・中・高校入学毎に 5 万円の祝い金

子育て支援策の財源は「ふるさと納税」を活用している。

住まいの支援

お帰りなさい住宅改修補助金 改修費用の 1/2 上限 40 万円

愛ターンお嬢さん奨励金 10 万円

孫ターン奨励金 10 万円

女子ターン奨励金 10 万円

全国トップレベルの支援策

市長 7 年目 平成 30 年から子育て支援で成功した。

質問

Q メリットとデメリットをお聞かせ下さい。

高齢者から不満があった。

子育てだけに税金を使うな等。

今は少しずつ理解され変わってきた。

支援策

教育支援

大分県内 17 年連続「トップクラス」の学力

無料の市営塾

「学びの 21 世紀塾」の取り組み

土曜日講座

寺子屋放課後児童クラブ講座

放課後寺子屋講座

夏期・冬期特別講座

ステップアップ講座

テレビ寺子屋講座

住宅支援

本市は家賃が高いと昔から言われていた。

中津市は安い。

若者の流出をさけるための支援策

新婚さん応援住宅「ハピネス・ステージ」 県の職員住宅を利用

3DK で家賃月額 4 万円、入居できる期間は 5 年間 好評価

定住促進空き家活用住宅「虹いろ住宅」

5LDK で家賃月額 4 万円 3 戸 市と所有者で契約し期間は 15 年

子育て応援住宅「住みいるハウス」

3LDK 5 戸 10 年間 菜園・砂場付き

子育て支援住宅「エミール城台」

2LDKで家賃月額4万8千円 まずはここで慣れてもらい手狭になったら住宅に移ってもらう。

定住促進無償宅地（真玉・都甲）

移住者のみ土地代無料、先着順

真玉住宅団地、都甲住宅団地

質問

Q財政はどのようになっているのか。アドバイスがあればご教授下さい。

市長の言葉が強かった。財政は基本ふるさと納税で4億円の半分をすべて子育て支援に使い給食費の無料化を実施。市長就任時のふるさと納税は1億円だった。4倍増

1期目の4年間で18億の無駄を省いた。具体的には、保守管理料5年の見直し、以前は定期的に保守料を払っていたが、今は補修すべき時にするようにして無駄を省いた。

広域のごみ処理場240億円を120億円に圧縮した。

財政の見直しのために「選択と集中」に心がけた。

畜産、肥育、コメ仕上げ牛、大分和牛、唐揚げが有名になった。

市長の前職は県議で30年、現在80歳。

国の交付税は1人あたり16万円、4年で計算しその分を政策に使うという考え方。

移住者が多い2つの要因

① 移住支援でファミリーが多いことが理由のひとつ

② 外国人技能実習生は800人程度で国別ではベトナム、ミャンマー、中国、職種は製造業、工業団地、白ネギ栽培

市内にはJRの駅がなく公共バスはない

市民乗合いタクシーを運行

通院や買い物など市民生活の利便性向上のため、バスのように決まった曜日・時刻で運行
市内どこでも1人1回につき200円（未就学児は無料）

質問

Q豊岡も空き家バンクの登録が増えているが、借り手がない売り手がない状況。現状を踏まえ対策をご教授下さい。

医療費、給食費の無料化及び移住・定住促進等様々な支援策が必要。

入院時の食事代も無料だが公立の病院はない。

子どもの数が少なく高校生まで1800人ほど。

子ども医療費年間9800万円、給食費は1億円。

空き家バンクは契約できないと報奨金出ない。



豊後高田市役所 議場

5. 視察内容

2 日目

(2) 大分市役所：「防災会議と議会BCP」について

挨拶：大分市議会

自民党会派 仲道俊寿議員

公明党会派 国宗 浩議員

立憲民主会派 宇都宮陽子議員

挨拶：議会事務局室長 松田室長

大分市の概要

大分市は、大分県の沿海部のほぼ中央に位置し、大分県の行政・経済・交通の中心地で、大分都市圏の中心地。県内の総人口の 42.7 %が集中する首位都市であり、九州地方の県庁所在地の中では、熊本市（42.7 %）と並んで最も高い。人口が微増していた本市も、2017 年度には、初めて減少に転じたが、減少率は県内の市町村の中では最も少ない。高度経済成長期に、鉄鋼業、化学工業などの重化学工業の進出に伴い、大分臨海工業地帯の工業都市として急成長し、近年では電子工業の立地が進んでいる。

平成 17 年 1 月には、佐賀関町、野津原町を編入、編入から 19 年、令和 6 年 3 月 31 日現在の人口 473,101 人（前年比 2,062 人減）、高齢化率 28.6%

説明者：仲道俊寿議員、国宗 浩議員、宇都宮陽子議員

概要

議会活性化委員会を設立。

政策調査室を 2006 年からやり始め、議会基本条例を作成した。

素案は事務局が作成。

防災会議として、災害対策に対する 2 本の条例を作った。

議員は 7 つの地区組織に全員所属する。住んでいる地区にこだわらない。

地区担当議員は危険個所を回り、報告会を定期的に行う。

震度 5 が出た時、大津波警報が出た時、復興予算を常任委員会に引き継ぐ。

議員は役割職務で情報を収集し、情報を提供するのみ。

平常時、常に設置している。大規模災害になった時点で発動する。

本会議中に災害が起こった時、議会 BCP が発動される。

同じく感染症対策会議を設立した。

BCP 災害対策編

発動する規模、初動体制のなぐれ

震度 5 弱以上で議員全員にメールを送る。始めた当時は返事がなかった。

安否確認を何度も練習して現在にいたる

市役所が開いている時間にメール返信

質問

Q 大きな規模の市では議会 BCP は必要だと思うが、豊岡市の様な中規模市は必要かどうか
大事な 2 つの観点がある。

BCP は本会議中に大災害が起こった時に必要。復興復旧の大きさに関係なく。

本会議がないときから意識すること。これが裏の目的、議員の囲い込みを行う。

当初県議会議員の同じ枠に入れようとしたが駄目だった。

声の大きい議員の要請が強いから、勝手にしないように、議長が市に上程する。

2 つのメリットは、議会 BCP をすることによって市民へのアピールにもなる。

質問

Q 7 つの地区組織に議員を分けるときの苦労は

9 町を 7 つに分け、中心部は大分市で公民館単位。

市民意見交換会を行った時に縄張り意識が強かった。議員が多ければ多いほど良い。

文句は出なかった。

東部の隊長から隊員の数が違う。広範囲の河川があるのに 4 人と少ない。次の課題とした。

地域で 1 人のところもあるし 8 人いるところもある。地域の困りごとを防災会議で！

皆で上程しようという気概になる。

防災士としての動きをする。BCP は議員としての立場で動かない、議会がまとめる。

大分市議会基本条例に兼業はダメとは書いていない。もともとやっている議員はいない。
政策研究会から提言をまとめた。
議員発議の条例は、議員政策研究会が作る。すべて全会一致。

議会議員政策研究会

議員が会派を代表して研究会を開き、条例を検討し市長に提案する。

会派で条例提案はなくなった。

これまで下記の7つの条例を制定した。

1. 大分市議会基本条例 平成20年12月制定
2. 大分市子ども条例 平成23年3月制定
3. 災害対策に関する提言 平成24年12月提言
4. 大分市民のこころといのちを守る条例 平成27年9月制定
5. 大分市健康づくり推進条例 平成30年12月制定
6. 投票率の向上対策に関する提言 令和2年9月提言
7. 大分市若者応援条例 令和4年12月制定



大分市役所 議場



研修状況

【 所 感 】

豊後高田市：「移住定住支援、子育て支援への取り組み」について

市長は 80 歳と高齢だが、子育て支援、移住定住支援、無駄の削減、ふるさと納税等々、市の推進・発展を思う気持ちを率先して実行され、強いリーダーシップを感じました。

大分市役所：「防災会議と議会 BCP」について

大分市議会では、議員政策研究会を立ち上げ、市民本位の立場で会派を超えた政策研究会に取り組み、政策的条例案の策定や市長に対する政策提言を行っている。議会 BCP についても素案は議会事務局だが、内容を事細かく吟味し議員で作成している。

どちらも思いや熱量が半端なく強く、いかにみんなを引っ張るリーダー的存在が必要か、またその思いを共有すべきことがよくわかり有意義な視察研修であった。